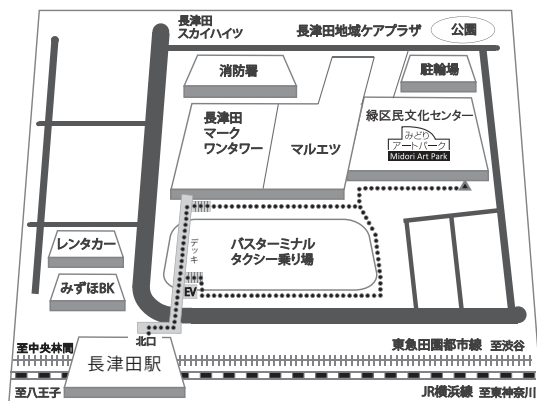


アフタヌーン Afternoon Concert コンサート

#1 「ユーフォニアム、 マリンバ、ピアノを愉しむ」

柔らかな音色が魅力のユーフォニアム、
たくさんのマレットで奏でるマリンバ、
キラキラとした珠玉の小品をピアノが彩ります。
爽やかな午後のひと時をお楽しみください。

Access



横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

〒226-0027 横浜市緑区長津田二丁目1番3号
TEL 045-986-2441 FAX 045-986-2445
E-mail otoiawase@m-artpark.com
WEB <http://www.m-artpark.com/>
《開館時間》9:00 ~ 22:00 (受付窓口は 21:00 まで)

JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線

「長津田」駅北口より徒歩4分。

※みどりアートパークには専用の駐車場はございません。

公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。

※身体障がい者（車イスご利用）の方のお車でのご来館については、あらかじめご相談ください。

Profile

福田 昌範 / ユーフォニアム Masanori Fukuda

玉川大学文学部芸術学科並びに同大学専攻科を首席で修了。洗足学園音楽大学指揮研究所を修了。第3回日本管打楽器コンクール入選、第6回同コンクール第三位を受賞。

1992年ユーフォニアムカムパニーの一員として渡米し、世界ユーフォニアムチューバカンファレンスにゲスト出演。その後、シンガポールウインドスターズ、東京佼成ウインドオーケストラ、シエナウインドオーケストラ、東京交響楽団のエキストラ奏者として、演奏会やレコーディングに参加する。ソロCD【Peace★Piece】（ピースアンドピース）は異例のロングセラーを記録している。ユーフォニアムを三浦徹、指揮を、汐澤安彦、河地良智、秋山和慶、D. ボストック、作曲を谷本智希、藤田玄播、伊藤康英、各氏に師事。

現在は、洗足学園音楽大学、同大学音楽教室、聖徳大学音楽教室、埼玉県立松伏高校音楽科にて後進の指導にあっている。埼玉県春日部市在住。

《福田昌範公式ホームページ》<http://www.2u.biglobe.ne.jp/~dafee>

高田 亮 / マリンバ Ryo Takada

10才にて打楽器を始める。高校在学時には日本管打楽器コンテスト高校生の部において最優秀賞・金賞を受賞。洗足学園音楽大学音楽学部へ入学。第6回打楽器協会主催新人演奏会出演。新人賞受賞。大学在学中、大学オーケストラの定期演奏会にてP. クレ斯顿作曲「マリンバ協奏曲」を共演。以来、現在まで数々のバンド、オーケストラと協奏曲を共演。その数は100回を越す。

日本演奏家協会主催、第2回ソリストコンクール第3位入賞。洗足学園大学を首席で卒業し、大学優秀賞受賞。同大学音楽専攻科修了。デビューリサイタル「高田亮マリンバの楽しみ」開催。関西、東北を中心に全国ソロツアーを展開。中森明菜のバックバンドや坂本龍一氏のツアーや地雷ゼロと題した「N.M.L」に参加。元ピチカートファイブの小西康陽氏とのユニット「The Groove room orchestra」にも参加。クラシックだけでなく幅広い活動を行う。

デビューアルバム「Rush Out」をリリースし、オリコンヒットチャートベスト10を記録した。アンサンブルグループ「ラ・フェスタ」、「Ryo's Factory」を主宰。コンクールの審査員、吹奏楽団の指揮、指導と多方面で活躍している。

2005年に音楽之友社「バンドジャーナル」ワンポイントレッスンを連載。

2010年10月、CAFUAレーベルより、セカンド・アルバム「Colorful」をリリース。

昨年ユースウインドオーケストラを指揮し吹奏楽コンクールにて全国大会出場し銀賞受賞。

現在、洗足学園音楽大学講師、神奈川県立弥栄高等学校芸術コース講師、川崎市立橘高等学校吹奏楽部音楽監督、ユースウインドオーケストラ、小矢部市吹奏楽団、川崎市立高津高等学校吹奏楽部、各指揮者。吹奏楽譜ロケットミュージック公認アドバイザー、全日本吹奏楽指導者協会会員。

藤井むつ子、岡田知之、塚田靖、白石元一郎、黒田真理子、故上埜孝の各氏に師事。

藤井 亜紀 / ピアノ Aki Fujii

東京藝術大学卒業後、渡独しミュンヘン国立音大大学院マイスタークラスを修了。

バロックから現代まで幅広いレパートリー持ち、「感性と知性の調和をあわせ持つピアノイズム」(ムジカノーヴァ)、「高い音楽性と多彩な表現力」(音楽の友)等、高い評価を得ている。

ハンガリーやフランスをはじめヨーロッパ各地で多数公演。特に、ハンガリーにおいては、2003年「ソルノク市立交響楽団」の定期演奏会ソリストとして出演して以来、現在まで同楽団のプルミエールソリストとして毎年招聘されている。

1998年から始まった「東京室内管弦楽団」との共演(ソロ・室内楽)は、200公演を優に超える。アンサンブルピアニストとしても活躍し、サクソフォーン奏者・雲井雅人氏との共演CD「Simple Songs」は、「レコード芸術誌」<特選盤>に推奨された。また、ギタリスト・鈴木大介氏やアメリカ人ジャズピアニストで作曲家の各氏とのコラボレーションも開催。ソロとアンサンブルの両分野で、幅広く活躍中。

2011年には「W100 ピアニスト ジャンルを超えた女性演奏家たち」(シンコーミュージック・エンタテイメント)で広く紹介された。

現在、聖徳大学音楽学部講師。

《オフィシャルサイト》<http://www.akifujiiipf.com>